

事務事業名	清掃推進事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業						
政策体系	政策名	自然豊かな環境の保全と創造 02			事業期間		予算科目				
	施策名	地域環境の保全と共生 05			<input type="checkbox"/> 単年度のみ	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～)	会計 款 項 目 事業				
	基本事業名	良好な生活環境の保全 02					<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～年度 ※全体計画欄の総投入量を記入	01	04	02	01
所属	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律									
	部課名	生活福祉部 市民生活環境課									
	係名	環境衛生係	電話	27-3111							
		内線	124								
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(※期間限定複数年度のみ)					
6月の第1日曜日の早朝に、市内全域の清掃活動の実施を呼びかけ、良好な地域環境の形成に対する市民意識の高揚を促し、快適で住みよい生活環境の保全を図る。 市では、道路側溝から引き上げられた汚泥の一時仮置場を確保すると共に、土木業者等に依頼して汚泥運搬車両を各地域に配車している。また、独自で車両を用意した地域に対しても、2台分を限度として1台当たり2,000円を車両借り上げ料として補助している。 主な業務は、①企画、日程調整、汚泥の一時仮置場の確保、②車両の借り上げ、手配、③開催案内の通知、④当日の配車、対応、⑤報告書の収集、とりまとめ、⑥特殊車両等の借り上げ料、補助金の支払い、⑦汚泥処理依頼先との調整、汚泥の処理。 事業費は、車両借上料、汚泥処理委託料などのほか、清掃活動推進に係るさまざまな用途に支出される。						総 事 業 費 (千 円)	国庫支出金				
							都道府県支出金				
							地方債				
							その他				
							一般財源				
							事業費計(A)	0			
						人件費	正規職員従事人数				
						延べ業務時間					
						人件費計(B)	0				
						トータルコスト(A)+(B)	0				

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)

前年度実績(前年度に行った主な活動)

市民総参加のもと、6月の第1日曜日の早朝に、市内全域の清掃活動の実施により、良好な地域環境の形成に対する市民意識の高揚を促し、快適で住みよい生活環境の保全を図った。

今年度計画(今年度に計画している主な活動)

同上

② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等

市民

生活環境(特に道路側溝の汚泥)

③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)

清掃活動の実施により、生活環境が清潔に保たれる。

地域環境保全について市民意識が高まる。

④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)

良好な生活環境を確保する。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)

名称	単位
ア 市の車両借上台数	台
イ 地域での車両借上台数	台
ウ 実施日数	日

⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)

名称	単位
カ 地域公民館数	館
キ 人口	人
ク	

⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)

名称	単位
サ 清掃活動参加数	人
シ 市内の清掃活動実施地域の割合	%
ス	

(2) 総事業費・指標等の推移

投 入 量	事 業 費 内 訳	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A)	年度 単位	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)
			千円						
人 件 費	ア 活動指標	台	千円	-	26	25	25	25	25
	イ	台	千円	-	18	18	18	18	18
	ウ	日	千円	-	1	1	1	1	1
	カ 对象指標	館	千円	133	130	133	133	133	133
	キ	人	千円	39376	39351	-	-	38938	-
	ク								
⑦成果指標	サ	人	千円	-	6769	8000	8000	8000	8000
	シ	%	千円	-	100	100	100	100	100
	ス								

事務事業ID	0083	事務事業名	清掃推進事業
--------	------	-------	--------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？

市民総参加による市内の清掃活動を実施することにより、快適で住みよい生活環境を保持し、良好な地域環境の形成に対する市民意識の高揚を図るため、昭和45年度から開始。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？

・清掃活動開始当初は、側溝の汚泥上げ、草刈りのほか、薬剤散布等も実施していたが、現在は、衛生状態等の生活環境の向上により、薬剤散布を行う地域は減少してきている。

・震災に係る原子力発電所の事故により、清掃活動の際に出る汚泥からも放射線が検出されていることから、処理方法について検討が必要になっている。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？

・公衆衛生組合長から、防災行政無線を活用するか、広報掲載以外にもチラシを作製し、回覧して欲しいなど、より多くの参加を促して欲しいと要望されている。

・清掃活動・清掃活動実施後、草刈り後の草の処理方法等、清掃活動により発生した廃棄物の処理についての要望が寄せられる。

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】	事業の実施により、生活環境の保持のほか、市民意識の高揚も図られるため、自発的な環境保全活動につながり、良好な生活環境の確保に結び付く。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】	市が関与しなければ、汚泥や草等の廃棄物の処理が困難なため。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】	継続して実施していくことにより、市民意識の高揚が図られ、さらに充実した活動が見込める。また、地域だけでなく、事業所等にも清掃活動の実施を促すことにより、一層の成果の向上が見込める。
有効性評価	④ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】	一斉清掃への市民総参加を呼びかけて実施しているが、全世帯からの参加には至っていない状況である。そのため、徹底した呼びかけと継続した事業の実施により、市民意識の向上を図り、さらに参加者を増やし、事業の成果を向上させる余地がある。ただし、防災行政無線の使用は、災害緊急用の設備であるため、地域ごとに放送するなど、工夫する必要がある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】	事業を廃止した場合、生活環境の清掃活動については地域の自主性に頼らざる得なくなる。また、道路側溝の汚泥処理について大きな成果を挙げている事業であるため、住民の協力が得られなくなる事で、道路維持に係る市の負担が増加する。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	住民の実践活動を伴った市民意識の向上を図れる事業が他には無い。
効率性評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】	事業費の大半が廃棄物処理に係る費用であり、適正に廃棄物を処理する上で、必要最低限の費用で事業を実施している状況である。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】	人件費等の効率化を図るために、住民や地元の土木業者にも協力を要請し、平成19年度から1日で実施した。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】	市内全域を対象とした事業のため、特定の受益者負担は無く、事業費は全て一般財源である。

3 評価結果の総括と今後の方針(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)			(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
<table border="1"> <tr><td>① 目的妥当性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>② 有効性</td><td><input type="checkbox"/> 適切</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>③ 効率性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>④ 公公平性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> </table>			① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	市内一斉清掃活動は、昭和45年度から実施されており、市民に十分浸透した事業である。平成23年度は東日本大震災の影響により実施を見送ったが、平成24年度に事業を再開した。市民の多くの協力により、生活環境の保全に対し大きな効果を上げているので、今後も継続して事業を実施していく必要がある。 しかしながら、高齢化や、東日本大震災によるコミュニティ組織の状況の変化によって、参加者が減少傾向にあるため、今後は参加の呼びかけを工夫する必要がある。											
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
④ 公公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 次年度の方向性(改革改善案)…複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)			(4) 改革・改善による期待成果																							
<table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/> 廃止</td><td><input type="checkbox"/> 休止</td><td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td><td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td><td><input type="checkbox"/> 現状維持</td></tr> <tr><td colspan="5">事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公公平性改善)</td></tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>各地域公民館、地域公衆衛生組合長、衛生監視員等の協力を得て事業を運営し、広報や新聞による市民への事業周知を行い、より多くの市民の参加協力を得て、快適な生活環境の保全を図る。 ただし、防災行政無線の使用は、災害緊急用の設備であるため、控えなければならないため、地域ごとに放送するなど、工夫する必要がある。</p>			<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公公平性改善)					左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)													
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持																						
事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公公平性改善)																										
			<table border="1"> <tr><th colspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr> <tr><th colspan="2"></th><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr> <tr><th rowspan="3">成 果</th><th>向 上</th><td>●</td><td></td><td></td></tr> <tr><th>維 持</th><td></td><td></td><td>×</td></tr> <tr><th>低 下</th><td>×</td><td>×</td><td>×</td></tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成 果	向 上	●			維 持			×	低 下	×	×	×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成 果	向 上	●																								
	維 持			×																						
	低 下	×	×	×																						
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																										
<p>全世帯からの参加には至っていない状況である。 参加の呼びかけの方法に広報大船渡への掲載だけでなく、地元新聞へ記事の掲載を依頼するなどを追加し、充実させる必要がある。</p>																										

4 事務事業の2次評価結果

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合			(2) 2次評価者としての評価結果		(3) 評価結果の根拠と理由																																
<p>①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>			<table border="1"> <tr><td>① 目的妥当性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>② 有効性</td><td><input type="checkbox"/> 適切</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>③ 効率性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>④ 公公平性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> </table>		① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	一斉清掃は、東日本大震災の影響で平成23年度は実施できなかつたが、24年度は再開し、多くの市民の協力のもと、適正な事務執行が行われている。しかし、コミュニティ組織の変化など震災の影響は大きく、参加人数をなかなか確保できない地域も見受けられる。広報周知のあり方や地域の実態にあつた実施方法などについて、検討していく必要がある。																				
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																																			
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																																			
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																																			
④ 公公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																																			
(4) 次年度の方向性(改革改善案)…複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)			(5) 改革・改善による期待成果																																		
<table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/> 廃止</td><td><input type="checkbox"/> 休止</td><td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td><td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td><td><input type="checkbox"/> 現状維持</td></tr> <tr><td colspan="5">事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公公平性改善)</td></tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>引き続き地域公民館、地域公衆衛生組合、衛生監視員等の協力を得て、震災の影響による地域の状況等を踏まえて事業を運営するとともに、市広報や地域での回覧・有線放送などによって事業への理解を求め、より多くの市民の参加協力を得て、実施していく。</p>			<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公公平性改善)					<p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr><th colspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr> <tr><th colspan="2"></th><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr> <tr><th rowspan="3">成 果</th><th>向 上</th><td>●</td><td></td><td></td></tr> <tr><th>維 持</th><td></td><td></td><td>×</td></tr> <tr><th>低 下</th><td>×</td><td>×</td><td>×</td></tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成 果	向 上	●			維 持			×	低 下	×	×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> 現状維持																																	
事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公公平性改善)																																					
		コスト																																			
		削減	維持	増加																																	
成 果	向 上	●																																			
	維 持			×																																	
	低 下	×	×	×																																	

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項